

アテムコ社の新製品／耐熱セラミック接着剤

セラマボンド 685N

「セラマボンド 685N」はアテムコ社が開発した新タイプの耐熱性セラミック接着剤で、ガス点火装置や排気ダクト部品用に亜鉛メッキしたスチールドアークにセラミックガスケットローブを接着するなど、高温域で使用するものの接着に用いられます。

耐熱上限は1, 370°C。

特性

「セラマボンド 685N」は1液性で強力な接着力を有し、酸化ジルコニウム、ケイ酸ジルコニウム、酸化アルミニウムや真鍮、銅、ステンレススチール、亜鉛メッキした金属、など広範囲な物質の接着やシーリングに向いています。

使い方

水拡散性ペースト状で、アスベストや揮発性有機物を含んでいませんので、使い易く、段取りも手早く出来ます。焼成は2-3時間自然乾燥させた後、実使用温度まで、徐々に昇温するか、93°Cで2-3時間焼くかのどちらかで行ってください。

焼成、硬化後はせん断強度が500 psi、線状縮小率が2%以下で、耐湿、耐熱ショックの点でも例外的な化学特性を発揮します。

主な使用例としては、ガス点火部品、セラミックと金属、セラミック同士、高温のセラミックローブとガスケット部品を亜鉛メッキしたダクトに、セラミックハニカムを触媒変換機に、又熱放射型ヒーターのフレーム接着などがあります。

荷姿は1パイント(約500ml)と
1クォート(約1リットル)の
プラスチックボトル入り。

